

日 新東京 刊	NO 4030	2006年4月3日(月)
	日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
	03-5690-2847	内線 4163

3月末提示で「10時間二交替制勤務」 「アウトソーシング」浮上させず！！

日本郵政公社は、JPU本部に対して事前協議協約に基づいて「効率化計画概要」及び「実施計画」等についてい
わゆる3月末提示をしてきました。

今回の提示内容は、アクションプランフェーズⅡに関わ
る各種施策の具体的な実施計画であり、職場に大きな影響
を与えることから、慎重な対応を図っていくことが求めら
れます。今回の具体的実施計画の提示に至るまで本部とし
ても精力的な交渉を展開し、3月末提示の中では「10時
間二交替制勤務」「アウトソーシング」の効率化施策につ
いては浮上させず、はずさせることになりました。

提示された内容は、郵便・貯金・保険事業について支社
別に各施策の減員数が示されています。郵便関係では、集
配拠点の再編計画や高品質な配達、効率的な集荷・営業を
行うとともに転力化を行う「2ネット方式の実施」、大型
郵便物用区分機の配備・本格実施（銀座局・渋谷局）、「地
域区分事務の統合」として、「越谷郵便区分センター（仮
称）」、小包受託者から本務者への切り替えによる計画人
員の増（東京371人増）等が示されています。

今回の提示の内容について、本部は各地方意見を集約し
中央交渉を展開するとしています。

地域区分事務の統合 越谷郵便区分センター（仮称）の設置

①地域区分事務の統合等

②結節局の整備

③ダブルネットワーク化

被統合局⇒銀座郵便局、種別⇒カラー管理

要員措置（銀座局）

共通（▲3）、郵便内務（▲62）

短時間定数（▲20）、時間制定数（▲78.0）

実施時期⇒平成19年3月（予定）

新東京局への影響等の詳細は現段階では明らかにされて
いません。今後の交渉で分かり次第周知します。

日 新 東 京 刊	NO 4032	2006年6月5日 10
	日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
	03-5690-2847	内線 4163

マイカー共済の一部改定（8月実施）について

1. 弁護士費用等補償特約の補償範囲の拡大

対象となる事故の範囲に「自転車の所有・使用・管理に起因する事故による損害」を追加。補償額は1事故につき10万を限度とし、現行補償（30万）と別枠とする。

2. 車中動産盗難補償特約の新設

(1) 自宅駐車場に駐輪中またはドライブ等で被共済者自動車を使用中に車中にある携行品が盗難された場合1回の事故につき30万（自己負担1万）を限度に時価で補償を行う。

(2) 補償内容の整合性を保つため以下の条件を満たす場合に付帯できる。

①車両損害補償が付帯されていること。

②車両損害付随諸費用補償特約（身の回り品補償）も付帯されていること。

3. 自転車賠償責任補償特約の新設

自転車の所有・使用・管理に起因する偶然な事故により、他人を死傷させまたは他人の財物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償。対人・対物賠償に関わらず1,000万を限度とする。

4. 盗難防止装置装備車割引の新設

盗難防止装置が装備されている自動車に対して車両補償等の掛金の5%を割引。（イモビライザー、GPS、携帯電話などを活用した車両追尾装置）

5. 子供運転年齢条件特約の新設

本契約の年齢条件はそのままに、子供の年齢条件特約を別にできるようにする。例・本契約35歳以上補償、子供契約21歳以上補償

6. 年齢条件変更の事前予約化

年齢条件特約を変更する日を事前に登録し、自動的に変更を行うことを可能にする。（例・21歳→26歳、26歳→35歳）

* 2006年8月1日以降、適用・付帯できるものとします。

住民はノ！！

在日米軍の再編

在日米軍再編に関する日米政府協議が当初予定の3月末期限が岩国、沖縄などの地元の強い反発を受けて最終合意が4月にずれこんだ。地元の意向を無視して進めたツケがここにきて回ってきたのだ。

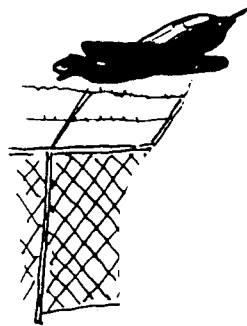
厚木基地の空母艦載機57機を岩国基地に移転させ、極東では最大の巨大基地にしようとする政府の提案をめぐり、3月5日の山口県岩国市の住民投票では圧倒的多数の住民が反対の意思表示をした。この結果を受け、小泉首相は「移転計画は変更



しない」「3月中に最終合意をとりまとめる」「地元を説得する」と表明。また、武部自民党幹事長は「安全保障より地元の論理を優先」と不快感を露にし、安部官房長官は日米交渉の重点として「抑止力の維持」と「地元負担の軽減」を指示した。その上で「最終合意の権限は政府にある」とし、住民の意志

を無視してでも強権行使の意志を表した。

さつそく政府は、普天間基地のキャンプ・シュワブ沿岸部移設方針を今月に閣議決定すると表明した。



「9・11」以来戦争への道を暴走しはじめたブッシュ政権だがイラクではすでに泥沼化の様相をたいていしている。アメリカの軍事戦略の破綻が世界各地で明らかになるなか、小泉政権は住民の意志を無視してでもアメリカ力追従の姿勢を崩していない。その上、多額の部隊の引越費用まで負おうというのである

《投稿》

何故、制服（ジャケット）は

3種類もあるのだろうか…？

先日、ある職員が変わった色のジャケットを着て仕事をしていました。聞くと、制服のサイズが定められている号数では小さくて着用できないので、特注して支給された青・紺色系の制服を着ているとの事でしたが、それにしても、今まで支給された制服の色の系統とは微妙に違う、くすんだロイヤルブルーのジャケットなので、一瞬私服ではないのか、と疑ってしまう程でした（でも評判は一番よかった）。

制服のジャケットは、これまでも2種類ありました。

青・紺色系の制服が支給された当初のジャケットは、袖と襟が紺色で、化繊と綿の割合が80：20と柔らかい肌触りのもの。

支給されて半年経った後から支給されたジャケットは、襟のみ紺色で、化繊と綿の割合が65：35のもの。

それに特注のジャケットを加えると、3種類のジャケットが職場にある訳です。どうやら制服を発注している会社が、それぞれ違うために、デザインに微妙な違いが出ているようですが、これでは左腕に郵便局のロゴが入っていても、お客様や出入りの業者が「どれが職員の正式な制服なのだろう？」と迷うのではないのでしょうか。

経費削減の為に安く制作する会社を選ぶのも結構ですが、私たちはサービス業なので、制服の制作会社が変わっても制服のデザインを統一したものにしてもらいたいです。



歓迎

ニューフェイス

日 刊

新東京

NO. 436

2006年
4月10日(月)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

緊張のあまり ウサギ跳び・・・？

【二特分会退職者送別会】

3月26日、池之端文化センターで二特分会退職者送別会が十七名の参加をもって盛大に開催されました。

日曜日であるにもかかわらず、深夜勤あけの人や勤務終了後かけつけてくれた人、他局に配転した人、ゆうメイトさんや元支部長、二特OBなどなど、たくさんのかたに参加してもらいました。遠くは宇

都宮から・・・。

早速開会です。

司会はベテランの

さん。流れ

るような開会宣言のあと「退職者の入場です。」スポットライトがパツと入り口を照らし、入場のミュージックは・・・「冬のソナタ」しかもなぜかハンデル語版。会場が笑いに包まれた頃を見計らって、退職者の

さん さんの入場です。

分会長が「上野の桜もようやく咲き出しました。お二人の先輩には二特のみんなも大変お世話になりました。この二特卒業者は明日から一緒に汗を流して働けないのかと思うと、寂しさも感じますが、このお二人ですから、にぎやかに盛大に盛り上げていきましよう。」とあいさつを・・・。

続いて さんは「私もお二人

にいろいろと助けてもらいました。長い間本当にお疲れさまでした。乾杯！」ようやくアルコールが体内に・・・料理は、豪華中華料理。中華ならではのトロ味づくし・・・。

深夜勤の導入の影響で組合員が集まる機会がめつきり少なくなってしまうが、今日はこんなにたくさん組合員が集まってくれている。歓談は段々とにぎやかに・・・超にぎやかに・・・。(うるさいほどの熱気に包まれていった。)

ここで、恒例の退職者へ贈る言葉です。「無事に定年退職おめでとうございます。」「また飲みに行きましょう。」「お世話になりました。」「……緊張のあまりウサギ跳びで表現するTさん……」

二特OBのYさんからは「こんなに二特は組合員・OBが集まってすばらしい。いま、私が許せないのは小泉だ。あいつは絶対許せない。」と郵政民営化の怒りを込めて発言してくれました。二特OBのSさんは「このお二人は、全通運動の最先頭となって闘ってきた人たちです。急に家に閉じこもっちゃったらいけませんよ。ボケますよ。」と退職後の指南を……。

時間も押し迫り、花束と記念品の贈呈です。予定外の熱い口づけまであり大爆笑。二特のエンターテインナーここにあり。(?)

退職の　さんより「私は昭和43年鉄郵に入局東京く浜松間を

往復していました。つい昨日のことのように思い出しますが、もう退職です。今日はこのような盛大な会を開いてくれて本当にありがとうございます。」

続いて　さん「昭和39年浅草局に入局。29年間いました。ここで骨をうずめるつもりだったので二特にきてしまいました。分会長も経験させてもらい、いろいろありました。今日はありがとうございます。」

副支部長の一本締めできれいに幕がおりました。

……その後、二次会・三次会・四次会……と長い夜は続いたという。

事前の準備、多くの協力者のもと盛大に、そして大成功となりました。この場を借りて御礼申し上げます。

(二特幹事一同)

越谷郵便区分センター（仮称）の 建設計画の概要について

東京支社は、3月末提示で示されている越谷郵便区分センター（仮称）関係で銀座郵便局へカラー管理郵便物を差し出されるお客様や発送代行業者へ訪問等を行い、差し出しの意向確認や協力要請の誘導を図るため、越谷郵便区分センター（仮称）の建設計画の概要を説明したうえで、営業の展開を図りたいとして情報提供をしてきました。

情報提供の背景は、発送代行業者や差し出すお客様に越谷郵便区分センター（仮称）の早期の情報提供と差出局の協力要請や誘導策をはじめていきたいこと、数回に渡って企業訪問を行わなければならないために4月以降から取り組んでいかなければならないためです。

越谷郵便区分センター（仮称）の取扱いについては、3月末提示で示されている通り今後、本部一本社間で決定していくものであること、あくまでも検討しているところであることから関係する職場で誤解が生じないよう慎重な取扱いとすることにしました。

また、越谷郵便区分センター（仮称）の具体的実施計画や内容については、別途本部一本社間で整理つき次第、あらためて説明をすることになります。

地本は、この計画が実施となった場合、どれくらいのお客様が差し出しの誘導に応じるのか、応じないお客様は新東京、東京多摩局等の地域区分局に引き受けられる事も予想される事から、その都度、状況について情報提供させることにしました。

この施策全体に関しては、3月末提示の本部への意見書の中で求めていくこととしていますので、詳細等がわかり次第、関係する支部等へ情報提供していく事とします。

越谷郵便区分センター(仮称)の建設計画概要

標記建設計画については、おおむね次の方向で検討しているところです。

- 1 施設名称 こしがやゆうびんくぶん 越谷郵便区分センター(仮称)
- 2 建設位置 埼玉県越谷市流通団地1丁目
- 3 局舎施設計画
 - (1) 土地 約11,000㎡
 - (2) 建物 約19,000㎡(平成18年10月完成予定)
- 4 主な取扱事務(案)
 - (1) 33・34地域の小包の地域区分事務
(通常の地域区分事務はさいたま新都心郵便局へ集約し、同地域をダブルネットワーク化)
 - (2) カラー管理郵便物の地域区分事務
(銀座郵便局から移管)
 - (3) 首都圏と東北・信越・北陸方面との結節事務
 - (4) 越谷郵便局区内の小包配達事務

5 事務開始予定(案)

年 月	取 扱 事 務
平成18年11月	小包の地域区分事務・結節事務
平成19年 3月	カラー管理郵便物の地域区分事務・小包配達事務

6 その他

カラー管理郵便物の円滑な差出誘導を図るため、本年4月以降、お客さまに対し、訪問・ヒアリング等を通じて、情報提供、差出意向の確認、協力要請等の誘導策を展開します。

日
刊

新東京

NO. 4038

2006年4月13日(木)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

非常勤職員組織化は 日本労働界全体の課題

連合「中小・パート共闘情勢報告交流会」開催される

3月31日、連合主催の「中小・パート共闘情勢報告交流会」という集会在開催されました。2006春季生活闘争の重要な取り組みとして、3年目の取り組みとなる『中小共闘』と、今年新たに立ち上げた「パート共闘」の両取り組みの中間報告を行うという趣旨の集会でした。

連合・高木会長は『この間多くの組合が実質的に賃金を改善できる原資を確保した。中小・パート共闘でも努力いただき多くのところで成果が上がっている。中小・パート共闘は、格差問題に一石を投じるもの。これからが正念場となる。がんばりあおう』と参加者を激励した。報告された産別・単組などのラインナップは、①パート共闘として、UIゼンセン同盟・サービス流通連合(JSD)、②中小共闘として、自治労(全国一般)・JAM・フード連合・UIゼンセン同盟、③地方報告として、連合静岡・連合福岡南筑後地協といった具合です。

驚かされたのは、サービス流通連合(JSD)の取り組みです。JSDは、全国の百貨店・チェーンストア・専門店・卸売業・レストランや食品製造などの食品関連・ホテル業などに関係する労働組合です。全組合員19万5千人のうち、パートの労働組合員が6万5千人という、連合の中でも先進的に非典型労働者の組織化に取り組んでこられた組合です。JSDでは、パートだからという差別的取扱いの排除と均等待遇に向けた労使交渉が果敢に取り組まれています。

私たちJPUも非常勤職員の組織化と処遇改善に取り組んでいますが、あらためて民間企業の労働組合の取り組みから学ぶべき事例が多いことが実感できます。何といっても、雇用と労働条件を確保するためには、『数は力』であり、組合の力なくして職場は良くなれないと言えます。

職場で共に働く全ての労働者に責任持つ労働組合へ

日本の労働者の雇用構造の変化は、大量の非典型労働者を大量に生みだしていますが、労働組合は対応仕切れず、18.7%の組織率に落ち込んでいます。郵政職場にあっても、私たちの郵便事業は12万人を下回る本務者と12万人を上回る非常勤職員によって事業運営されるに至っています。私たちJPUは、共に事業を支える働く仲間として非常勤職員の皆さんへ組合への結集を呼びかけています。組織化の目的は、共に処遇改善の取り組みを進めながら、これまでの「本務者中心」の運動から、職場で共に働く全ての労働者の雇用と労働条件に責任を持った労働組合へと、JPUを飛躍させようとの決意をあらたにしているところです。

非常勤職員の皆さんへJPUへの結集を訴えます

2007年10月に私たちの職場は、民営・分社化されます。非常勤職員の皆さん方は同年9月30日をもって予定雇用期間満了となり、10月1日以降は「新会社があらためて労働契約を締結し採用することとなる」とされています。JPUには、既に1万人を超える非常勤職員の仲間が組合に加入しています。組合員の声を背景に、非常勤職員の皆さんの新会社への確実な採用を求める中央交渉を展開しています。更には、本務者への登用の道を含めた新会社における新たな非常勤職員制度の確立に向けた要求を提出しています。非常勤職員の皆さんの声を代表でき得る労働組合へ全力を尽くします。そのためにも当事者である非常勤職員の皆さんの結集が最大の力となります。

今、この時期こそ、労働組合、JPU運動へ参画して、自らの展望を自らの手で、ともに切り開きましょう。

メデーに参加しよう

第77回メデー中央大会

4月29日(祝) 10時～代々木公園



新東京

NO. 4039

2006年
4月14日(金)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

新棟は どうなっているのか

小包部の区分機が更改されることになり、第二小包課は2月から新棟にて作業をしています。

新棟に移ったころは、まだまだ冬の寒さが身にしみ、ジャンパーを手放せない日々が続きました。最近になって、少しは温かくなりホットしていま

す。

本局のように禁煙室、喫煙室が無いために、喫煙者は寒い日は身を縮めて雨の日は傘を差しておもてでタバコを吸っています。夜は蛍族と化しています。

新棟で作業していて感じることは、床がコンク

リートの打ちっ放しとい
う造りのために、膝や腰
に負担がかかり腰痛を訴
える人が増えているよう
な気がします。

また、新棟の打鍵席に
は椅子が無く立ったまま
打鍵してしまいます。その
ため打鍵する時は中腰に
なり三〇分も打鍵してい
ると腰に違和感を感じま
す。立ったままの方が打
鍵数がアップするから椅
子を置いてないとのこと
ですが、働く人の健康も
考慮すべきです。

区分機で異常が発生し
たときには、職員が機械
の上に登り異常箇所の点
検をします。本局であれ
ば日に搬に連絡して異常箇

所を点検してもらい復帰して、いた訳ですが、新棟では職員が対応せざるを得ず危険な思いをしていきます。現に、点検中に靱帯を痛めた事例が発生しています。

業務面では、新棟に移るまえは「あんなに狭い局舎でスムーズに回るかどうか。かなり混乱するんじゃないのかな」との声もありましたが、職員と、ゆうメイトさんの努力&苦勞によって何とか業務を回しています。

新棟で使われている区分機は、回転式ではなくて、小包が溢れたシチュエーションがあると全てキャンセルしてしまう

い機械が停止してしまいません。そうならないためには拾いの要員も大勢必要となります。

現在の区分機とほぼ同じ様な区分機が、6月には本局に導入される予定です。ですが、要員を含めスムーズに業務が回るよう万全の体制を築いて欲しいと思います。



メデーに参加しよう

第77回メデー中央大会

4月29日(祝) 10時～代々木公園



日 刊	新東京	No. 4040	2006年 4月17日 (月)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		Tel 03-5690-2847 内線 4163	

入社おめでとうございます！

新しく郵政公社職員となられた皆さんへ

人生の新たなステージとして、日本郵政公社を選択され、見事に目標達成された皆さん、就職おめでとうございます。私たち日本郵政公社労働組合（JPU）新東京郵便局支部の組合員は、実に8年ぶりとなる新規採用職員の皆さんを迎え、心から歓迎いたします。

新東京郵便局支部は現在、本務者組合員626名と非常勤職員の組合員117名、あわせて743名の組織構成となっています。本務者全体の組織率は7割となり、新東京郵便局の責任組合として日々活動しています。

私たちの働く新東京郵便局は、国民生活にとって大切な日本の郵便事業の「扇の要」としての位置にあり、郵便の流れをスムーズにしていくための使命を負っているとと言えます。支部もこのことを十分に認識し、安定した業務運行の確保について、局との間で様々な対応をしています。

支部の目下の課題は、厳しい要員事情の中でどのように業務に対応するかということと、組合未加入者の理解を得ながら仲間の輪をさらに大きくする活動、非常勤組合員を200名まで組織化すること。そして、来年10月の民営・分社化に向けた全組合員の認識一致をはかることです。

労働組合は働く仲間の自主的な組織です。多くの仲間が集まれば集まるほど、大きな力を発揮することができます。

新たに郵政人として歩み出された新規採用者の皆さんが、一日も早く新生活や仕事に慣れて、十二分に若い力を発揮されることを願っています。そのためのサポートは、職場のJPUの仲間が必ず果たします。

JPUの仲間の輪にぜひ、フレッシュな皆さんの力を加えていただき、一緒に将来を託せる“民営郵政”の会社と新時代を築いていきましょう。

2006年4月 日本郵政公社労働組合（JPU）

新東京郵便局支部 支部長 秋山 巖

郵便窓口課の不思議

郵窓の納得いかなしいシリーズ第一弾!

～ゆうゆう窓口に人がいない?～

新東京の職員通用門を入れてすぐ左の扉をくぐると「私書箱交付窓口」があります。その看板の下には「ゆうゆう窓口」とも記されています。

この新東京の「ゆうゆう窓口」、変に思ったことはありませんか?

そもそも「ゆうゆう窓口」とは時間外窓口のことで、郵便局が開いていない時間に郵便物の差し出しや切手、はがき等の販売をおこなう窓口です。

新東京は大口窓口が24時間開いているんだから、そもそもあること自体がおかしいのです。しかも、夜間や土・日・祝日は「ゆうゆう窓口」に職員がいないのだからもっとおかしい。ここへ日曜とか夜間に来るお客は不思議に思うことでしょう。「ゆうゆう窓口」なのに少なくとも5分以上は待たされるのだから。状況によっては10分以上待たなくてはなりません。待たされるお客はたまったものではないでしょう。他局の本当の「ゆうゆう窓口」では考えられないことです。

お客の立場で言わせてもらえば「ゆうゆう窓口」とうたっているなら職員を詰めさせておけ、というところでしょうか。

ですから、「ゆうゆう窓口」は誤りで、正しくは「夜間、休日に徒歩(自転車)で来られたお客様のための臨時窓口」というのが正しい。

～E内室の機械は保守点検?それとも修理?～

機械の正常な状態を保ち守ること→メンテナンス、または保守のことだけど、E内室にある電子内容郵便を作る作成機はしょっちゅう保守点検をしています。何故か?しょっちゅう用紙が詰まったり処理エラーが出たり、どこかのパーツがダメになったりするから。基本的には土・日が保守点検になっていますがほとんど毎日来ています。保守なのか修理なのか不思議。

これって世間一般ではクレームの対象になると思うけど……。年間でのくらい保守点検料を支払っているのか、非常に気になります。

E内の担務について機械の紙詰まりの度に聞かされる警報(?)、あれを一晩聞かされるのは正直つらいです。

最近になって新型の機械が入り今週から稼動するらしいけど、トラブルの少ない機械であることを祈るばかりです。

日 刊 新東京	NO. 4041	2006年4月18日(火)
	日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
	03-5690-2847	内線 4163

2006新賃金要求書を提出

本部は、4月14日「2006新賃金改善に関する要求書を提出し、06春季生活闘争における賃金改善に向けた本格交渉をスタートした。

交渉の場には、本部側から難波書記長以下、竹内政策部長、政策部中執が、また、公社側からは佐々木専務執行役員、千葉人事部長ほかが出席した。

1、既にJPUの06春季生活闘争方針については、3月6日に総合的労働条件改善の主要改善項目「賃金水準、一時金の改善」を掲げているが、具体的要求については、別途要求書を提出することとしていたもので、以下の視点に立ち、総合的に判断したものである。

本部が提出した要求項目

**賃金水準の実質的改善
年間一時金の昨年度実績確保
公社業績評価の民営・分社化経費等、特殊要因除外
非常勤職員の基本賃金単価10円引き上げ
自主交渉・自主決着での早期解決**

春季生活闘争の状況について

(1) 民間大手の回答状況

大手先行組合が3月15日の集中回答日を終え、ここ数年来の守勢の流れが反転してきている。これを受け、現在、中小組合グループにより、さらなる相場形成、賃金水準改善に向けた取り組みが行われている。直近の連合、日本経団連の各調査団体の速報によれば、概ね、昨年比+400円後半～500円前後での攻防となっている。

(2) 公務員を取り巻く環境

一方、公務員を取り巻く状況は、行政改革推進法に発する総人件費削減策の具体化に向けた検討が進められており、今年度の人事院勧告も厳しい環境下にある。4月10日に開催された国営関係部会代表者会議ではこの影響を回避する必要があるとの認識に立ち、今後の交渉を「実質的な賃金の改善を要求する」ことで統一、具体的交渉は各組合に委ね、早期の自主決着を目指すことで意思統一を図ったところである。

(3) 郵政（郵便）の決算について

17年度中間決算期でも周知してきたとおり、今年度決算は、特殊要因（減損会計、民営化準備経費）も含めた数値が示されて来る。ここ数年の賃金交渉では、決算値が大きな判断指標となっており、公社業績評価にあたっては、特殊要因部分を除外すべきとのスタンスで交渉に臨むこととする。

2、要求書提出にあたり、難波書記長から、「民間主要企業はほぼ妥結しており、収束の方向にあり、一時金も含めて改善が図られて来ており、労働者の努力に報いたものとなっている。郵政公社でも、職員は不断の努力をしているところであり、是非その努力に報いて載きたい。同時に来年10月に向けて職員の志気高揚に繋がるように労使の自主交渉・自主決着に向け誠意ある回答をお願いする」と申し入れた

これに対し、公社からは、「郵政公社が設立され、丸3年、来年10月には民営・分社化という郵政始まって以来の大改革、民営化という大きなイベントが待っている。事業の健全経営に導いていくため、皆様にはパートナーとして引き続きのサポートをお願いします。本日、新賃金改善に関する要求書を頂いたが、職員の処遇のあり方に関わる重要な課題であり、経営にとっても重要な課題であり、公社としても内容をよく吟味し、皆様の意見をよく伺った上で適切な対応、整理をしたい。経営状況については胸襟を開いた意見交換が必要と考えている」との見解が示された。

本部としては本日の交渉を皮切りにこれから四囲の情勢に注視しつつ、精力的な交渉を進めていく。

以上

生命の重みと大切さ

く生きるという事は・・・

先日休憩室で話題にな
ったのは、多摩地域の「瑞
穂園芸高校」で、育て上
げた家畜の牛や豚を生徒
が食べ、TVのインタビ
ューに生徒が「美味しか
った」と感想を述べてい
たこと。それ以上の突っ
込んだ感想までは聞き出
していかなかったし、学校
側の教育方針も触れては

いなかっただが、単なる「食
育」ということではなく、
人間の生命倫理に関わる
重要なことを教えている
のでは。
普段、私たちの食べる
牛肉や豚肉はパック詰め
されたものであるが、そ
れは、人間の肉に殺さ
れた牛や豚の肉である。
当たり前だが、人間は、

植物も含め生き物の”生
”を食べて生きる。言い
換えれば生き物を殺して
食べて生きている。
例えば、遊牧民は普通
に飼っていた羊を自ら処
分し「食」する。飼って
いた動物には情もうつる
こともあるだろうが、「食」
することによってその”
生”を受け継ぎ、感謝す
る。
私たちの「食」も本当
は、遊牧民のそれと同じ
である。ただ、自らの手
で殺し「食」していい
だけで、そういう「生々
しさ」を意識的に画され
ているだけだ。画されて
いるから「食育」が育た
ない。

いつか、小泉首相が子供達と一緒に野菜を食べ「食育」の啓発活動をしてきたが、「食」の根幹部分に触れずして、本来の「食育」にはほど遠い。何も殺生の生々しさだけを強調するのはなく、食物連鎖の頂点に立ち、生物の「死」によって「生」が成り立っている人間。「生」を考える事である。

毎年の自殺者は交通事故死の四倍近い三万五千人を超えた。自殺ばかりでなく、幼児虐待や、国際的には戦争で簡単に殺人行為が正当化され、自爆テロが無差別に横行するようになり、人間の命が軽

くなつてきている。人間の命の大切さの啓蒙は、何も宗教とか倫理教育の領域ではない。毎日の誰もが行う「食」の行為の中にある。

人間の生命を維持する毎日の「食」から、すべてが見える。「食料」「安保」も「生きることの意味」も「環境問題の大切さ」も、そして、「本当の優しさ」もきつと見えてくるはずだ。

「瑞穂園芸高校」の生徒は、大学受験の勉強なにかよりもっと貴重な勉強を身をもつてしているのかも知れない。

【投 稿】

メデーに参加しよう

第77回メデー中央大会

4月29日(祝) 10時～代々木公園



日 刊	新東京	NO 4043	2006年 4月20日(木)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

働く者の祭典 第77回メーデー中央大会 に参加しよう！！

4月29日(土・祝) 10時00分～
会場.代々木公園B地区

第77回メーデーは、働く者の連帯で「平和・人権・労働・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会と自由と平和な世界をつくろう！！をメインスローガンに、一般市民をも巻き込んだ幅広い催し物にしようとしています。

たとえば、ふれあい祭りとしてテーマパーク・お楽しみ券・スタンプラリー・抽選会・世界の料理・暮らしの応援コーナー(フリーマーケット)・子供広場・安心安全コーナーなどなど盛りだくさん。

JPUの指定場所は、会場舞台に向かって中央ですが、新東京支部は例年通り歩道橋の下周辺です。支部の旗を目印にお集まりください。

ゆうメイトのみなさんも一緒に参加しましょう！！

♪♪♪ 49を聞こう！見よう！ ♪♪♪
新東京の組合員が結成しているあの49(フォーティーナイン)
が日音協のテナントに登場。みんなで49を聞こう！見よう！

49(フォーティーナイン)とは・・・

♪ニ普 小林 満さん ♪
♪一小 広瀬 芳弘さん♪

メーデーの始まり

「8時間は労働に、8時間は眠りに、 そしてあとの8時間は われわれの自由に！」

メーデーの始まりとは、1886年5月1日に、アメリカの労働者が8時間労働日を要求してゼネストに立ち上がったのを起源としています。

当時アメリカの労働者は、低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求でした。1890年の第1回国際メーデーは、『闘いの日としてデモをする日』としてはじまっているそうです。

アメリカ・西欧・中東欧・オーストラリア・ラテンアメリカなどの各国の組織労働者は、8時間労働日を要求して、団結してストライキとデモに立ちあがりました。

日本では、国際的なメーデーから遅れ、1920年5月2日に第一回メーデーが上野公園で開かれ、1万人あまりの労働者が集まりました。しかし、治安維持法の下で労働運動は弾圧され、日本が戦争へ大きく舵を取るきっかけとなった1936年の「2.26事件」を契機に、ついにメーデーは禁止させられてしまいました。

敗戦後の第1回メーデー(第17回)は、労働組合の復活とともに1946年に再び開かれました。

忘れてはならないメーデーがあります。1952年に開かれた第23回メーデーです。一部のデモ隊員が皇居前の広場に入り、警官隊が撃ったピストルで多数の死傷者を出す「血のメーデー」となったのです。

メーデーは、我が国の労働者の地位や労働条件の改善、権利の拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和など深く貢献し、その役割を果たしてきています。

◆連合では、5月1日メーデーを、祝日にするよう求めています。

投稿・愛国心について①

愛国心の論議より 大専な議案は山積みでは ないですか？

今国会で、自民・公明の与党は、今国会で改正を目指している教育基本法の「愛国心」の表記について、『伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできたわが国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと』とすることで合意をしたようだ。まだ自民党内でこの表記に不満を漏らしている議員が多いようで、どういう結果になるかははっきりしていないが、箸にも棒にもかからないバカバカしい論議、御苦勞であります。

与党が教育基本法を改正したい背景には、現在の社会のモラルの低下や、フリーターやニートなど就労意欲の無さが槍玉にあげられています。第一、こんなものは本来、親のしつけの範疇だと思いませんか？ 学校は元来勉学をする場なのであって、日本の社会のモラルの乱れた原因を学校教育に責めるのは、子に勉強だけさせて、生活力や社会のルールを教えることをせずに甘やかし、戦後の経済の復興のみに邁進して、日本人が昔から受け継いできた美しい

なみや国土風土をマネー（しかも国の借金）で破壊してきたツケを、子供の世代に愛国心でごまかそうという親（ていうか、祖父母？）の世代の論理のすり替えに過ぎないと思いませんか、若者のみなさん！

現在、若い世代の収入格差による下流層化や、産科がなくなり産の環境が激減していることなど、日本の少子化人口減に対する問題は山積しております。与党は教育基本法を改正するより、そちらの問題解決にもっと力を入れるべきであります！！

…と今流行のケロロ軍曹風に意見を述べてみました。どすか？

【猫舌】

身近にあった 振り込め詐欺

あれ程マスコミを賑わしている振り込め詐欺が以前として横行しているようです。以前は『オレオレ、俺なんだけど・・・今大変！カネ振り込んで！』というパターンだったのでも「オレオレ詐欺」という名称でした。

時と共に手口が巧妙化して「オレオレ・・・」ではなくなってきたので「振り込め詐欺」という名称に変わったようです。ニュースを見ていると『どうして騙されるのか』かと思えますが、手口が、かなり巧妙なようです。又、年寄りばかりが

騙されている訳ではないようです。ある職員も、危うく振り込め詐欺に遭いそうになつたそうです。自宅にいたとき電話がかかってきて『実は、某コンビニ店長の○○ですが、お宅の息子さんの事でお話があります。以前からお話しているのですから聞いていますか』と言われ、何のことか解らず聞いたのだしたところ、息子が何度か万引きをして、その事について話があるとのこと。『電話では詳しい話が出来ないのだから、これから教える本店に来て下さい』と丁寧な言葉で説明をされた。

『まさか自分の子供が・
・』』と思いつつも、心
配になって奥さんや子供
に確認をしてみたら『前
にも後にもそんな事実は
ない』『お父さんは俺を疑
ったのか』と親子関係に
ヒビが入りそうになって
しまったそうです。

警察に行つて話をした
ら『最近は高額でなく、
話を内密にするからと、
少額の金銭を要求される
事例が多い』と言われた
そうです

『犯罪は時代を映す鏡で
ある。だとすれば一連の
事件が映すのは、さまざま
まに変化した現代の家族
の姿ということになる。』

気になるのは、おれお
れ詐欺などの類似犯罪に
まじつて誘拐などを偽装
し、金を脅し取る事件が
増えていることだ。

家族が犯罪者の標的に
なる時代の意味をあらた
めて考え直す必要があ
る。(神戸新聞より)

しかし、私が思うには
多くの失業者が存在し、
若い青少年が犯罪に関わ
っている事を考えると、
こんな世の中にした小泉
自民党政治に問題がある
のではないのか。

「振り込め詐欺(恐喝) 事件の被害が急増中」

平成18年2月末現在の
「振り込め詐欺(恐喝)」

事件の認知件数は1,5
13件、被害総額(既遂
のみ)は約20億円と多
発しています。

【参考】

「振り込め詐欺(恐喝)」
事件

1,513件

約20億3,993

万円

(内訳)

いわゆる「オレオレ詐欺

(恐喝)」事件

535件

約11億4,388

万円

架空請求詐欺(恐喝)

事件

346件

約4億4,046万円

日 刊	新東京	NO 4048	2006年4月27日(木)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

新規採用職員・非常勤職員の皆さんへ！

仕事と暮らしを

J P Uが *B a c k U p* !

全国14万人のネットワーク

まず初めにJ P Uとは、郵政事業に関連する職場で働く仲間が集まってつくられた労働組合が、日本郵政公社労働組合 = J P U (Japan Postal Workers' Union) です。J P Uは1946年に結成され、以来60年にわたって組合員の雇用確保と労働条件の維持向上に取り組んでいます。

◎組合員一人ひとりが運動の主役

J P Uの運動の主役は、一人ひとりの組合員です。各地域の組合員の声が支部、地方で集約され、J P U全体の運動へと反映されます。

◎交渉でより働きやすい職場の実現を

郵政事業は2007年10月に民営・分社化されます。J P Uは、より働きやすい職場づくりと事業の発展のために、会社や政府と精力的に交渉し、積極的な働きかけを行っています。

J P Uの運動展開

○事業政策

事業の発展と働く者のスキルアップをめざして多種多様な研修会やセミナーを開催しています。

○国際活動

世界の郵便労組と連携し、様々な国際協力活動に取り組んでいます。

○平和運動

広島・長崎・沖縄を中心に全国各地で平和を希求し、さらに次の世代へと引き継いでいく活動に取り組んでいます。

裏面へ続く(^_^)v

○社会貢献

地域で暮らし、地域で働く一員として社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。中でも特に地域への貢献が高かった組合員に対しピープルファースト賞を授与し表彰することで、さらなる運動の広がりをめざしています。

○青年

青年部（30歳以下の組合員）には全国にたくさんの仲間がいて、様々な活動からJPUの輪を広げています。

○レク・イベント

各支部では、様々な楽しいレクやイベントを開催し、仲間、親子、地域のふれあいを大切にしています。

○その他

男女共同参画の実現など、組合員の身の回りの様々な課題にとりくんでおり、本務者だけでなく非常勤職員・短時間職員まで郵政の職場で働く全ての組合員のために活動しています。

と言ったような様々な活動を行っています。同じ職場の人を見渡してみても、ほとんどの人がJPUの組合員です。分からないこと・仕事のことを教えてくれるのもJPUの組合員です。組織率を見てもらえれば一目瞭然です。将来に不安を感じているあなたっ！そう思っているならJPUにぜひ加入してみよう。あなたの加入を心待ちにしています。

ポストライフでより良い生活

☆火災共済（風水害等給付金付）

火災共済に自然災害共済を
セットすることで
保障範囲がさらにワイドに！

割安な掛金で大きな保障！
+ 簡単な手続きで
ご加入いただけます！

☆自然災害共済

加入・変更は5月9日（火）まで
なのでお早めに！